

「現代アート、そのころは？」は、京都大学こころの未来研究センター特定教授の吉岡洋が行う公開講座のシリーズです。現代アートの中でも、当たり前ではない、ちょっと変わった活動や試みに焦点を当て、毎回ゲストを呼んで講演とディスカッションを行います。

第1回「〈美術仏教〉に向けて その1」では、現代アートの批評家・メディエーターであると同時に僧侶でもあるはがみちこさんをお迎えし、アートと仏教の関わりについて考えます。

京都大学こころの未来研究センター 公開講座  
「現代アート、そのころは？」第1回

# 〈美術仏教〉 に向けて その1

ゲスト：はがみちこ

アート・メディエーター。一般社団法人HAPSスタッフ。企画・コーディネーションに携わった主な展覧会に「THE BOX OF MEMORY-Yukio Fujimoto」(kumagusuku、2015)、「國府理 水中エンジン redux」(小山市立車屋美術館、アートスペース虹、2017)、菅かおる個展「光と海」(長性院、Gallery PARC、2019) など。

**12/14[Sat]**

15:00-15:20 挨拶・趣旨説明 (吉岡洋)  
15:20-16:20 講演「アートと仏教の関わり (仮題)」  
(はがみちこ)  
16:20-17:00 質疑応答・ディスカッション

定員：30名 来聴自由 (事前予約不要)  
会場：京都大学稲盛財団記念館 1階 セミナー室  
アクセス：京阪電車「神宮丸太町」5番出口から徒歩5分  
または市バス「荒神口」から徒歩5分  
連絡先：〒606-8501  
京都府京都市左京区 吉田下阿達町4-6 吉岡洋研究室  
メール：yoshioka.hiroshi.7s@kyoto-u.ac.jp  
電話：075-753-9673

